

計画の推進

1 県の推進体制の充実と率先実行

平成15年度事業実施概要	担当室
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 男女共同参画推進会議及び同幹事会を開催 開催回数 推進会議 1 回、幹事会 3 回</li> <li>・ 平成14、15年度の2年間で全職員を対象とした参画型の研修を実施 受講者数 3,220人 (平成15年度受講者)</li> <li>・ 平成15年度人事異動方針において、女性職員の登用方針について明確にした。 平成15年4月 マネージャー以上の女性職員 33人(知事部局)</li> <li>・ 平成15年度小中学校教職員人事異動実施要領及び県立学校教職員人事異動実施要領の中に、「女性の積極的な登用を図ります」と明示した。 これを受け、小中学校にあっては教育事務所を通じ市町村教育委員会に、県立学校にあっては県立学校長に、それぞれこの趣旨を伝え、管理職選考試験への女性の受験の促進及び管理職への女性の登用を依頼した。 平成15年度、新たに管理職に登用した女性の割合は、小中学校では23.2%、県立学校では4.5%となった。 また、平成15年度、管理職に占める女性の割合は、小中学校では15.5%、県立学校では9.2%となった。 平成15年度実施の、管理職選考試験受験者に占める女性の割合は、小中学校では15.9%、県立学校では7.2%となった。</li> <li>・ セクシュアル・ハラスメント防止研修会の開催 平成16年1月13日(火) 場所： 県庁講堂 参加者： 90人 テレビ会議(11庁舎) 参加者： 147人 講師 (社)日本産業カウンセラー協会中部支部 太田 克子 対象者 平成15年度新たに管理職員・グループリーダーとなった職員、平成14年度研修会を受講していない管理職員、グループリーダー、課長補佐級職員、その他希望職員、関係職員</li> <li>・ 外部相談員によるセクシュアル・ハラスメント相談窓口を設置 相談方法 相談員が携帯電話で対応 相談時間 毎週水曜日 15時～19時 相談時間 毎週土曜日 13時～17時</li> </ul>	<p>生活部男女共同参画室</p> <p>生活部人権・同和室</p> <p>総務局人材政策室</p> <p>教育委員会人材政策室</p> <p>総務局人材政策室</p> <p>総務局人材政策室</p>
平成15年度事業実施概要	担当室

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ セクシュアル・ハラスメントに係る教職員の綱紀肅正及び服務規律の確保について、市町村教育委員会や県立学校長等へ通知を行うとともに、教育事務所長会議や県立学校長会議等を通して、職場内研修会を実施するなど、セクシュアル・ハラスメントを自らの問題として正しく理解し、その防止、排除に向け積極的な対応を行うよう要請した。</li>   <li>・ 男女共同参画まちづくり事業の実施              各生活創造圏において、県民、NPO、市町村等からなる実践組織を設置し、地域の特性に応じた取組を行った。              活動事例：ミニ講座、地域の慣習・慣行についての調査、男性の料理教室、女性のための木工教室、NPOとの協働による作品展と講演会、朗読劇の自作自演、ワークショップ等</li> </ul>	<p>教育委員会人材政策室</p> <p>生活部男女共同参画室</p>
--	--

## 2 実施計画の策定

平成15年度事業実施概要	担当室
・ 平成13年度に策定済み	生活部男女共同参画室

3 男女共同参画に関する施策の進捗状況、効果についての評価の実施

平成15年度事業実施概要	担当室
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 男女共同参画に関する施策の進捗状況等について、みえ政策評価システムによる自己評価及び三重県男女共同参画審議会による外部的评价を実施</li>   <li>・ 三重県男女共同参画年次報告書を作成し、県議会へ報告                      自己評価、外部的评价、目標値及び参考データ、パブリックコメントによる主な意見等を掲載</li> </ul>	<p>生活部男女共同参画室</p> <p>生活部男女共同参画室</p>

4 男女共同参画に関する調査・研究、情報の収集と提供

平成15年度事業実施概要	担当室
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 男女共同参画に関する県民意識と生活基礎調査を実施 県内に在住する20歳以上の男女 5,000人を対象</li> <li>・ 男女共同参画地域特性基礎調査を実施 男女共同参画推進員による聞き取り調査 400名</li> <li>・ 職場における男女共同参画プログラムを作成</li> <li>・ 研修用テキストとして「キーワード・数字で見る男女共同参画」を作成</li> <li>・ 三重県内高等教育機関と共同で、人気マンガにおけるジェンダー観・家族観に関する調査を実施・分析し、少子化を受けての意識、制度両面における若年層に対する支援策に関する基礎研究を実施した。</li> </ul>	<p>生活部男女共同参画室</p> <p>生活部男女共同参画室</p> <p>生活部男女共同参画室</p> <p>生活部男女共同参画室</p> <p>生活部男女共同参画室</p>

5 男女共同参画に関する相談・苦情への対応

平成15年度事業実施概要	担当室
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 男女共同参画センター「フレンテみえ」において各種相談を実施                             <ul style="list-style-type: none"> <li>電話相談 1438件</li> <li>面接相談 67件</li> <li>法律専門相談 110件</li> <li>女性のための性とからだの相談 11件</li> <li>女性のこころ・からだ性と性の相談 20件</li> <li>男性のための相談 15件</li> </ul> </li> </ul>	生活部男女共同参画室

6 市町村との協働

平成15年度事業実施概要	担当室
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 情報誌「フレンテ」で市町村のイベントを紹介</li> <li>・ 市町村男女共同参画担当課長会議の開催 開催回数 4回</li> <li>・ 男女共同参画まちづくり事業の実施 各生活創造圏において、県民、NPO、市町村等からなる実践組織を設置し、地域の特性に応じた取組を行った。 活動事例：ミニ講座、地域の慣習・慣行についての調査、男性の料理教室、女性のための木工教室、NPOとの協働による作品展と講演会、朗読劇の自作自演、ワークショップ等</li> <li>・ 男女共同参画何でも相談室を実施 出前トーク等として男女共同参画についての理解の促進に努めるとともに、市町村の条例や計画づくり等に関して支援した。</li> <li>・ 市町村と連携し、DV防止セミナーや自己尊重・自己主張トレーニング等を共催することにより、市町村の取組に対して支援 実施回数 DV防止セミナー 2回（鈴鹿市6月、御園村11月） 加害者更生プログラム講演会 1回（四日市市10月） 自己尊重・自己主張トレーニング（5地域）</li> <li>・ 市町村男女共同参画担当職員研修を実施 平成15年9月2日（火）、9日（火） 1日目 講演、情報提供、ワークショップと参加型研修について 2日目 ワークショップ体験研修 参加市町村 30市町村 44人</li> </ul>	<p>生活部男女共同参画室 生活部男女共同参画室 生活部男女共同参画室 生活部男女共同参画室 生活部男女共同参画室 生活部男女共同参画室</p>

7 NPO、各種団体等との連携

平成15年度事業実施概要	担当室
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市民活動ボランティアニュースを発行するとともに、NPO等の活動やネットワーク化の支援を行った。また県内3カ所でNPOマネジメント講座を実施した。 (参加者：5日間 延べ200名)</li> <li>・ 男女共同参画まちづくり事業の実施 各生活創造圏において、県民、NPO、市町村等からなる実践組織を設置し、地域の特性に応じた取組を行った。 活動事例：ミニ講座、地域の慣習・慣行についての調査、男性の料理教室、女性のための木工教室、NPOとの協働による作品展と講演会、朗読劇の自作自演、ワークショップ等</li> <li>・ 出前トーク等の実施 年間 45回 市町村、企業、小学校、各種団体等で実施</li> </ul>	<p>生活部NPO室</p> <p>生活部男女共同参画室</p> <p>生活部男女共同参画室</p>



8 男女共同参画センター「フレンテみえ」の機能の充実

平成15年度事業実施概要	担当室
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ フレンテホームページ上で、リレー形式による有識者の「男女共同参画ゼミ」を実施し、ホームページを充実</li> </ul>	生活部男女共同参画室
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 情報誌「フレンテ」の発行 年4回発行、各10,000部（4回目のみ12,000部）</li> </ul>	生活部男女共同参画室
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「男女共同参画フォーラムinみえ」を開催（内閣府との共催） 平成15年10月3日（金）～10月4日（土） 三重県総合文化センター 講師 八代 尚弘（社団法人 日本経済研究センター） 竹信 三恵子（朝日新聞社） 他 参加者 延べ 約900人</li> </ul>	生活部男女共同参画室
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 男女共同参画センター「フレンテみえ」において、施設見学や講演を内容とするウエルカムセミナーを実施 年間23回 参加者延べ 377人 対象： 企業、団体、教育機関等</li> </ul>	生活部男女共同参画室
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 男性を対象とした講座の実施 開催回数 14回 参加者数 延べ 142名</li> </ul>	生活部男女共同参画室
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 出張トーク（フレンテトーク）の実施 実施回数 30回 参加者数 延べ1,300人</li> </ul>	生活部男女共同参画室
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 講師リストの整備 リストアップ人数 43人</li> </ul>	生活部男女共同参画室
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 男女共同参画センター「フレンテみえ」において各種相談を実施 電話相談 1438件 面接相談 67件 法律専門相談 110件 女性のための性とからだの相談 11件 女性のこころ・からだ性と性の相談 20件 男性のための相談 15件</li> </ul>	生活部男女共同参画室
平成15年度事業実施概要	担当室

<p>・ DV被害者のケアや予防策として男女共同参画センター「フレンテみえ」及び県内5カ所で、の、自己尊重・自己主張トレーニングを実施</p> <p>男女共同参画センター「フレンテみえ」</p> <p>9月～10月 自己尊重・自己主張トレーニング 1月～2月 自己主張トレーニング</p> <p>受講者数 自己尊重トレーニング 94人 自己主張トレーニング 201人</p> <p>地域開催</p> <p>11月 3カ所 鳥羽市、度会町・玉城町、嬉野町・三雲町 12月 1カ所 名張市 2月 1カ所 御浜町</p> <p>受講者数 自己尊重・自己主張トレーニング 157人</p>	<p>生活部男女共同参画室</p>
--	-------------------